

東京と二本松にて、 タブレット体験会を開催します！

タブレットを使ったことがない、タブレットで何ができるのかわからない、浪江町タブレットって他のタブレットと何が違うの？そんな疑問にお答えします。

東京会場

日時 平成 26 年 11 月 29 日 (土)
午後 1 時～午後 4 時

場所 東京国際フォーラム <http://www.t-i-forum.co.jp/>
(東京駅から徒歩 5 分、有楽町駅から徒歩 1 分)

首都圏
交流会
にて

二本松会場

日時 平成 26 年 11 月 30 日 (日)
午前 9 時～午後 5 時

場所 二本松駅前の二本松市市民交流センターとその周辺地域

十日市祭
会場にて

※日曜日のみ
出展予定です

内容 (両会場共通)

タブレットを使っての写真撮影、テレビ電話、楽器演奏などを体験できるほか、開発中の浪江町アプリを実際に触っていただけます。また、シニア世代のパソコンやタブレットの楽しい活用法についての講演もあります。どうぞご参加ください。



▲ふたばワールドでのタブレット体験の様子

講演 若宮正子さん



プロフィール

マーチャンこと若宮正子は、現在 79 歳。定年退職後に母の介護をしながらパソコンと旅を楽しむ。1999 年にシニア世代のサイト「メロウ倶楽部」を立ち上げた。高齢者向けパソコン活用術として 10 年前に考案した「エクセルでアート」は、若い世代からも支持を得ている。デジタルで創造する喜びを世界に伝えながら、本人も存分に楽しんでいる。



▲表計算ソフト「エクセル」をつかって描いた作品。小さなマス塗り分けすることで全体が一つの絵になっている。

タブレット 先行配布の ご案内

東京・二本松の体験会にご参加いただいた方の中から、モニターを募集します。モニターには、試作段階のアプリを使っていただき、ご意見・ご感想をインタビューさせていただきます。ご希望の方は、詳細を会場にてお知らせしますのでスタッフにお声がけください。

お待たせしました！

浪江町タブレット端末の 申込受付を開始します

浪江町では、町民の皆さんのきずなの維持を図り、町からの情報提供をより充実させるためタブレット端末を配布します。皆さんから、たくさんのアイデアをいただき、これまでタブレットに触れたことのない方でも親しんでいただけるよう工夫しています。ぜひお申し込みください。



主な機能

- 町からのお知らせ (行政情報・災害情報) の配信
- 福島県内ニュースの閲覧 (毎日福島県内のニュースが見られます！)
- 浪江町関連イベント情報の閲覧・配信
- 放射線情報の閲覧 (モニタリングポストよりも詳細な情報を提供予定)
- ガイド機能
- 写真スライドショー機能

※画面はイメージです。 ※機能について詳しくは広報なみえ 10 月号 (P.16) をご覧ください。



タブレットに触ったことがない方や、申込む前に浪江町のタブレットを体験したいという方は、是非タブレット体験会にご参加ください。詳しくは、次ページ参照。

タブレット 配布対象

避難先 1 住所につき 1 台配布です。ご家族が別々の避難先で生活している場合、それぞれ申し込むことができます。同じ住所に複数世帯が同居されている場合、配布は 1 台となります。

申込方法

11 月上旬より、避難先各世帯に浪江町タブレット申込みに関する書類一式の封書をお送りします。同封されている「浪江町タブレット端末借受申込書」およびアンケート用紙に必要事項をご記入の上、返信用封筒にてご返送ください。

申込期限：平成 26 年 12 月 8 日 (月)

※電話・FAX・メールでは受付できませんのでご注意ください。
※上記期限を過ぎても申込みはできますが、配布時期が遅くなりますのでご了承ください。

配布時期

平成 27 年 1 月から 3 月まで順次配布いたします。

よくある 質問と答え

申込書に「よくある質問と答え」を同封します。浪江町ホームページでも以下の URL からご覧いただけます。あわせてご覧ください。

<http://www.town.namie.fukushima.jp/soshiki/2/201405tablet.html>

問 復興推進課 情報統計係 TEL 0243(62)4731 FAX 0243(22)4218